



西国三十三所草創1300年
1300 years since the inception
of the pilgrimage to Saikoku
Sanjusansho

報道関係各位

2016年(平成28年)7月

西国三十三所 札所会

西国三十三所草創1300年記念事業
三十三の観音様が中山寺に参集する
ほしくだ だい え し き
「星下り大会式」

～この日にお参りすると、すべての西国札所にお参りしたのと同じ功德があるとされます～

8月9日(火) 15時～/大本山 中山寺(第24番札所)

日本最古の巡礼所33寺院で構成する「西国三十三所札所会」(会長:石山寺 座主:鷲尾遍隆)は、2018年に草創1300年を迎えることを記念して、今春から2020年までの5年間、「西国三十三所草創1300年記念事業」と題し、歴史的な行事を展開中です。

この度、西国三十三所すべての観音様が参集する「星下り大会式」を、8月9日(火)15時より、第24番札所 中山寺にて斎行します。

「星下り大会式」は、三十三の観音様が、星が降るよう来迎されることから名付けられ、古来よりこの日に中山寺にお参りすると、西国三十三所のすべてにお参りしたのと同じ功德があるとされます。

当日は、子どもたちが梵天を担ぐ「稚児梵天」、塔頭5ヶ寺の若衆が鉢巻き、たすき姿で梵天を先頭に威勢よく練る「梵天奉幣」が執り行われるほか、夜店も並び大変賑わいます。

概要は下記の通りです。



塔頭5ヶ寺の若衆が鉢巻き、たすき姿で梵天を先頭に威勢よく練る勇壮な「梵天奉幣」



三二梵天

(8月9日まで期間限定授与、1体1,000円)
梵天とは、中山寺に参集される西国三十三観音すべての功德とご利益を集めるものです。ご家庭でおまつりできる三二梵天が期間限定で授与されます。

—記—

西国三十三所草創1300年記念 「星下り大会式」

日 時/8月9日(火) 15時～

場 所/第24番札所 大本山 中山寺(兵庫県宝塚市中山寺2丁目11-1)

内 容/・15時～ 稚児梵天 子どもたちが梵天を載せた御輿を担ぎ練り歩きます
・21時～ 梵天奉幣 塔頭5ヶ寺の若衆が鉢巻き、たすき姿で掛け声とともに石段をかけあがり梵天を授かり、威勢よく練ります。

<その他の行事>

- ・16時30分～、19時30分～ <特別奉賛行事> 和太鼓演奏 能勢太鼓「絆」
- ・15時～19時 <特別奉賛行事> 中山寄席 出演:桂 文鹿ほか
- ・参道には、夜店が立ち並びます。

画像データは、下記サイトにてダウンロード用jpgデータをご用意しております。

TMオフィスサイト <http://www.tm-office.co.jp>

トップページ左「報道用画像データ」を以下ID、PWで開いてください

ID: press PW: press



西国三十三所草創1300年
1300 years since the inception
of the pilgrimage to Saikoku
Sanjusansho

◆西国三十三所とは

718年(養老2年)、観音菩薩が人々を救うために示したと伝わる観音霊場のルーツです。その後、「観音菩薩は33の姿に身を変えて人々を救う」という教えのもと「西国三十三所」と総称され、各寺院は「札所」となって順番に参拝する巡礼文化を生み出しました。

その総距離は約1,000キロメートルに及び、和歌山県、大阪府、奈良県、京都府、滋賀県、兵庫県、岐阜県の2府5県を包括するように伸びています。その三分の一が中世日本の首都・京都に集中していることを背景に、「西国三十三所」が生んだ観音信仰と巡礼文化は全国に広がりました。

現在、観音菩薩の美しさは海外の注目も集め、多くの外国人が訪れる巡礼道になっており、「西国三十三所」は1300年という節目とともに新しい時代の扉を開きます。



「西国三十三所草創1300年記念事業」ロゴマーク →
観音様が三十三所巡礼道をまとうイメージを表現しています。

日本最古の巡礼所33寺院「西国三十三所」(都道府県別/数字は札所番号)			
和歌山県	1番 青岸渡寺	2番 金剛宝寺(紀三井寺)	3番 粉河寺
大阪府	4番 施福寺	5番 葛井寺	22番 総持寺
	23番 勝尾寺		
奈良県	6番 南法華寺(壺阪寺)	7番 岡寺	8番 長谷寺
	9番 興福寺 南円堂		
京都府	10番 三室戸寺	11番 上醍醐 准胝堂(醍醐寺)	15番 今熊野観音寺
	16番 清水寺	17番 六波羅蜜寺	18番 六角堂 頂法寺
	19番 草堂 行願寺	20番 善峯寺	21番 穴太寺
	28番 成相寺	29番 松尾寺	
滋賀県	12番 正法寺(岩間寺)	13番 石山寺	14番 三井寺
	30番 宝厳寺	31番 長命寺	32番 観音正寺
兵庫県	24番 中山寺	25番 播州清水寺	26番 一乗寺
	27番 圓教寺		
岐阜県	33番 華厳寺		

《本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします》

西国三十三所草創1300年PR事務局(株式会社TMオフィス内) ぼんば みつ き
馬場・密城
TEL: 06-6231-4426 FAX: 06-6231-4440
Email: saikoku33PR@tm-office.co.jp
URL: 公式サイト <http://www.saikoku33.gr.jp/> (「西国三十三所」で検索)
1300年特設サイト <http://www.saikoku33-1300years.jp/> (公式サイトからリンク)